

医 — 1 4 8 8
平成30年10月15日

厚生労働省医政局医事課長 様

秋田県健康福祉部長
(公印省略)

医師法第16条の8の規定に基づく専門研修に関する協議について(回答)

平成30年10月15日付け医政医発1015第4号で協議のあったこのことについて次のとおり回答します。

なお、個別の研修プログラムに関する意見は添付のとおりです。

【意見】

全国の専攻医の募集定員総計が臨床研修修了者数を大幅に超過することが見込まれることから、地域偏在の解消に向けて、都市部を中心とした募集定員を大幅に削減することが必要不可欠である。

また、募集定員の調整にあたっては、出産・育児等の事情を抱える医師や親の介護などの事情で出身地に戻る医師の比率が高い地域に手厚く配分するなど、厳しい環境にある地方都市で若手医師・女性医師が研修しやすい環境を整えることができるよう特段の配慮をいただきたい。

担 当：秋田県健康福祉部医務薬事課
医師確保対策室 佐々木

電 話：018-860-1410

E-mail：sasaki-naoto@pref.akita.lg.jp

意見様式

都道府県名：秋田県

基幹施設名：秋田大学医学部附属病院

診療科領域名：皮膚科

プログラム名：秋田大学医学部附属病院皮膚科研修プログラム

1. 専門研修施設の認定基準に関する意見（3（2）①及び②に関するもの）

2. 研修カリキュラム制に関する意見（3（2）③に関するもの）

3. 専門研修施設群に関する意見（3（2）④に関するもの）

4. その他

昨年度提出した意見を踏まえ、平成31年度プログラムにおいて連携施設を追加していただいたが、連携先が秋田周辺医療圏と大仙・仙北医療圏に限られていることから、更なる地域偏在を助長しないように、2020年度以降の専攻医募集に係るプログラムにおいては、連携先の所在する医療圏が3以上となるように、連携施設・関連施設を追加することを検討していただきたい。

意見様式

都道府県名：秋田県

基幹施設名：秋田大学医学部附属病院

診療科領域名：放射線科

プログラム名：秋田大学附属病院放射線科専門研修プログラム

1. 専門研修施設の認定基準に関する意見（3（2）①及び②に関するもの）

--

2. 研修カリキュラムに関する意見（3（2）③に関するもの）

--

3. 専門研修施設群に関する意見（3（2）④に関するもの）

--

4. その他

（昨年度提出した意見と同じ）

連携先が秋田周辺医療圏と能代・山本医療圏に限られていることから、更なる地域偏在を助長しないように、2020年度以降の専攻医募集に係るプログラムにおいては、連携先の所在する医療圏が3以上となるように、連携施設・関連施設を追加することを検討していただきたい。

意見様式

都道府県名：秋田県

基幹施設名：秋田大学医学部附属病院

診療科領域名：臨床検査

プログラム名：秋田大学臨床検査専門医育成プログラム (CLM-AU)

1. 専門研修施設の認定基準に関する意見（3（2）①及び②に関するもの）

--

2. 研修カリキュラム制に関する意見（3（2）③に関するもの）

--

3. 専門研修施設群に関する意見（3（2）④に関するもの）

--

4. その他

(昨年度提出した意見と同じ)

連携先が秋田周辺医療圏と大仙・仙北医療圏に限られていることから、更なる地域偏在を助長しないように、2020年度以降の専攻医募集に係るプログラムにおいては、連携先の所在する医療圏が3以上となるように、連携施設・関連施設を追加することを検討していただきたい。

意見様式

都道府県名：秋田県

基幹施設名：中通総合病院

診療科領域名：総合診療

プログラム名：中通総合診療専門研修プログラム

1. 専門研修施設の認定基準に関する意見（3（2）①及び②に関するもの）

2. 研修カリキュラム制に関する意見（3（2）③に関するもの）

3. 専門研修施設群に関する意見（3（2）④に関するもの）

4. その他

（昨年度提出した意見と同じ）

連携先が秋田周辺医療圏と大仙・仙北医療圏に限られていることから、更なる地域偏在を助長しないように、2020年度以降の専攻医募集に係るプログラムにおいては、連携先の所在する医療圏が3以上となるように、連携施設・関連施設を追加することを検討していただきたい。

意見様式

都道府県名：秋田県

基幹施設名：市立大森病院

診療科領域名：総合診療

プログラム名：市立大森病院総合診療専門研修プログラム

1. 専門研修施設の認定基準に関する意見（3（2）①及び②に関するもの）

2. 研修カリキュラム制に関する意見（3（2）③に関するもの）

3. 専門研修施設群に関する意見（3（2）④に関するもの）

4. その他

（昨年度提出した意見と同じ）

連携先が秋田周辺医療圏と横手医療圏に限られていることから、更なる地域偏在を助長しないように、2020年度以降の専攻医募集に係るプログラムにおいては、連携先の所在する医療圏が3以上となるように、連携施設・関連施設を追加することを検討していただきたい。

昨年度の秋田県地域医療対策協議会の意見に対する対応状況

令和元年8月8日現在
秋田県医療人材対策室

○:対応済、△:一部対応済、×:未対応、-:非該当等

病院名	領域名	平成30年度の秋田県地域医療対策協議会での意見	令和2年度プログラムでの対応状況
秋田大学医学部 附属病院	皮膚科	連携先が秋田周辺医療圏と大仙・仙北医療圏に限られていることから、更なる地域偏在を助長しないように、2020年度以降の専攻医募集に係るプログラムにおいては、連携先の所在する医療圏が3以上となるように、連携施設・関連施設を追加することを検討していただきたい。	○ 能代厚生医療センターを連携先に加え、3つの医療圏と連携
中通総合病院	総合診療科	連携先が秋田周辺医療圏と大仙・仙北医療圏に限られていることから、更なる地域偏在を助長しないように、2020年度以降の専攻医募集に係るプログラムにおいては、連携先の所在する医療圏が3以上となるように、連携施設・関連施設を追加することを検討していただきたい。	○ 大館市立扇田病院を連携先に加え、3つの医療圏と連携
秋田大学医学部 附属病院	放射線科	連携先が秋田周辺医療圏と能代・山本医療圏に限られていることから、更なる地域偏在を助長しないように、2020年度以降の専攻医募集に係るプログラムにおいては、連携先の所在する医療圏が3以上となるように、連携施設・関連施設を追加することを検討していただきたい。	× 連携先の追加なし
秋田大学医学部 附属病院	臨床検査	連携先が秋田周辺医療圏と大仙・仙北医療圏に限られていることから、更なる地域偏在を助長しないように、2020年度以降の専攻医募集に係るプログラムにおいては、連携先の所在する医療圏が3以上となるように、連携施設・関連施設を追加することを検討していただきたい。	× 連携先の追加なし
市立大森病院	総合診療科	連携先が秋田周辺医療圏と横手医療圏に限られていることから、更なる地域偏在を助長しないように、2020年度以降の専攻医募集に係るプログラムにおいては、連携先の所在する医療圏が3以上となるように、連携施設・関連施設を追加することを検討していただきたい。	× 連携先の追加なし
参考			
秋田大学医学部 附属病院	外科	平成30年度以降の専攻医の応募状況を踏まえ、定員を超過する申込が見込まれる場合は、同様の連携の枠組でもう一つの研修プログラム設置を検討していただきたい。	- 定員15人に対して、平成30年度は10人、平成31年度は8名の採用と、定員の枠内で申込が推移している。